

2014年10月10日

電通の社会貢献活動「広告小学校」プロジェクトが メセナアワード 2014 で「優秀賞（子どもクリエイティブ賞）」を受賞

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：石井 直、以下「電通」）が推進する社会貢献活動である「広告小学校」プロジェクトが、公益社団法人企業メセナ協議会（所在地：東京都港区、理事長：尾崎 元規、以下「企業メセナ協議会」）が主催する「メセナアワード 2014」において、優秀賞（子どもクリエイティブ賞）を受賞いたしました。

広告小学校は、CMづくりを通して、子どもたちの「伝え合う力」の基礎となる「発想力」「判断力」「表現力」「グループによる課題解決力」などの基盤育成を目指すプロジェクトとして、2006年にスタートしました。東京学芸大学との協働で3年をかけて教材を開発し、希望する学校に無償提供しており、これまでに全国190校で2万2,000人を超える児童・生徒が体験しています（詳細は <http://www.dentsu.co.jp/komainu/> をご覧ください）。

企業メセナ協議会は、こうした次世代の育成に資する電通の社会貢献活動について、「経営資源を子どものコミュニケーション教育に活かし、同社ならではの社会貢献活動として展開している。教材と指導方法をパッケージにすることで、全国各地の教育現場で活用されている」と高く評価しています。

以 上

■公益社団法人企業メセナ協議会とは

企業による芸術文化支援（メセナ）活動の活性化を目的に1990年に設立された、日本で唯一のメセナ専門の中間支援機関。企業メセナの社会的意義を発信し、文化振興の基盤を整備するために、調査研究、顕彰、助成、情報誌の発行、コンサルティング、国際交流等の事業を多面的に行っている。

■メセナアワードとは

公益社団法人企業メセナ協議会が、企業によるメセナの充実と社会からの関心を高めることを目的に、1991年に「メセナ大賞」（2003年より「メセナアワード」に改称）を創設。以来、前年度に実施されたメセナ活動を自薦・他薦で毎春公募し、全国各地の優れたメセナ活動を表彰している。